

- トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会において、平成28年度から平成29年度にかけて、発着荷主及び運送事業者が一体となって長時間労働の改善に取り組むパイロット事業を実施。
- パイロット事業では、様々な輸送品目について取組を行ってきたが、個々の輸送品目ごとに抱える課題や特性に違いがあるところであり、関係者が連携して課題解決を図っていく上では、輸送品目別に検討を行うことが効果的。
- 昨年7月に実施した荷待ち時間の調査において、加工食品関係、紙・パルプ関係及び建設資材関係の件数が多かったことも踏まえ、加工食品関係における物流、紙・パルプ関係における物流及び建設資材関係における物流に関係する幅広い関係者からなる懇談会を設置。
- 関係者間で存在する課題についての意識共有やパイロット事業等のノウハウ等の共有及び取組の展開を図り、トラックドライバーの労働時間の改善・サプライチェーン全体における効率化を図る。

- 他の産業と比較して長時間労働・低賃金の状況にあるトラック運送業の将来の担い手を確保するためには、荷主等の理解・協力なども得つつ、取引慣行上の課題も含めてサプライチェーン全体で解決を図っていく必要がある。
- 一方、輸送品目によって輸送等の特性が異なる面があり、輸送品目に応じて検討を実施することが効果的な面がある。
- このため、荷待ち件数が特に多い分野等について、それぞれ課題の抽出を図るとともに、各都道府県ごとに発着荷主及び運送事業者が参画して長時間労働の改善を図るために懇談会を実施し、**課題の改善に向けた実証実験等の事業によりノウハウの展開等を行う。**

### 〈検討事項のイメージ〉

- ・輸送品目ごとのサプライチェーン全体における**生産性向上**等に関する課題の抽出
- ・改善策について、パイロット事業により得られたノウハウも活用しつつ関係者間で**検討・検証**
- ・改善策についての**展開・浸透**

### 〈本省各種懇談会〉[http://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha\\_fr1\\_000057.html](http://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_fr1_000057.html)

○加工食品物流における生産性向上及びトラックドライバーの労働時間改善に関する懇談会

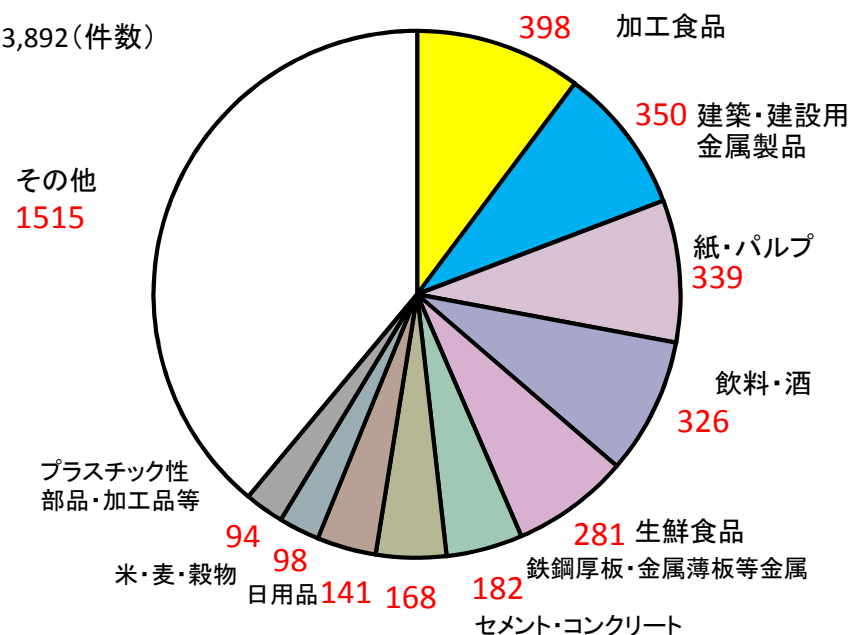
○紙・パルプ（洋紙・板紙部門）の物流における生産性向上及びトラックドライバーの労働時間改善に関する懇談会

○紙・パルプ（家庭紙分野）の物流における生産性向上及びトラックドライバーの労働時間改善に関する懇談会

○建設資材物流における生産性向上及びトラックドライバーの労働時間改善に関する懇談会（集合住宅・事業用不動産等分科会、戸建て住宅等分科会）

30分以上の荷待ち時間が生じた件数（輸送品目別）

N=3,892（件数）



## 「加工食品物流における生産性向上及びトラックドライバーの労働時間改善に関する懇談会」委員

矢野 裕児 流通経済大学教授（座長）  
堀尾 仁 味の素株式会社理事 食品事業本部 物流企画部長  
小谷 光司 三菱食品株式会社ロジスティクス本部  
戦略オフィス室長  
鷲野 博昭 株式会社セブン・イレブン・ジャパン  
QC・物流管理本部物流・生産管理部  
東日本物流管理 副総括マネジャー  
戸川 晋一 株式会社ヤオコー取締役情報システム部長  
兼ロジスティクス推進部長  
谷 章 一般社団法人日本スーパーマーケット協会  
会員サポート部長  
北條 英 日本ロジスティクスシステム協会  
JILS総合研究所 ロジスティクス環境推進センター  
センター長  
西願 廣行 日本冷蔵倉庫協会副会長  
飯原 正浩 株式会社丸和運輸機関常務執行役員  
坂本 隆志 全日本トラック協会食料品部会 部会長  
村西 正実 全日本トラック協会 審議役

【行政】  
黒澤 朗 厚生労働省労働基準局労働条件政策課長  
宮浦 浩司 農林水産省食料産業局食品流通課長  
東野 昭浩 農林水産省食料産業局食品製造課長  
伊奈 友子 経済産業省商務・サービスグループ  
消費・流通政策課物流企画室長  
山田 輝希 国土交通省総合政策局物流政策課長  
多田 浩人 国土交通省大臣官房参事官（物流産業）  
平嶋 隆司 国土交通省自動車局貨物課長

※第1回懇談会を平成30年6月29日に開催

※第2回懇談会を平成30年12月13日に開催

※第3回懇談会を平成31年3月25日に開催

## 「紙・パルプ物流における生産性向上及びトラックドライバーの労働時間改善に関する懇談会」委員

## 洋紙・板紙分野

矢野 裕児 流通経済大学教授(座長)  
 伊藤 洋一 日本製紙連合会物流委員会委員長  
 有坂 直樹 日本洋紙代理店会連合会物流委員会委員長  
 難波 睦雄 日本板紙代理店会連合会白板紙部会長  
 井元 伸哉 (株)竹尾 執行役員  
 小澤 典由 日本印刷産業連合会 常務理事  
 佐藤 行伸 全国段ボール工業組合連合会  
 上野 正人 JPTransポートサービス(株)代表取締役社長  
 中島 義弘 王子陸運(株) 代表取締役社長  
 近野 裕之 平田倉庫(株) 常務取締役東京支店長  
 松崎 宏則 全日本トラック協会 常務理事

## 家庭紙分野

矢野 裕児 流通経済大学教授(座長)  
 今枝 英治 全国家庭紙同業会連合会理事長  
 田北 裕之 日本家庭紙工業会会長  
 藤原 愛三 全国化粧品日用品卸連合会 専務理事  
 西井 勝己 (株)浅井 取締役配送システム事業部長  
 松崎 宏則 全日本トラック協会 常務理事

## 【行政】

黒澤 朗 厚生労働省労働基準局労働条件政策課長  
 湯本 啓市 経済産業省製造産業局素材産業課長  
 山田 輝希 国土交通省総合政策局物流政策課長  
 多田 浩人 国土交通省大臣官房参事官(物流産業)  
 平嶋 隆司 国土交通省自動車局貨物課長

※第1回懇談会を平成30年10月6日に開催

※第2回懇談会を平成31年2月27日に開催

※第3回懇談会を令和元年6月25日に開催

※第1回懇談会を平成30年12月13日に開催

※第2回懇談会を平成31年2月28日に開催

※第3回懇談会を令和元年6月25日に開催

## 「建設資材物流における生産性向上及びトラックドライバーの労働時間改善に関する懇談会」委員

矢野 裕児	流通経済大学教授(座長)	【行政】	
奥田慶一郎	日本建材・住宅設備産業協会専務理事	黒澤 朗	厚生労働省労働基準局労働条件政策課長
中野 優	日本建設業連合会建築生産委員会施工部会副部会長	縄田 俊之	経済産業省製造産業局生活製品課住宅産業室長
大西 康之	日本建設業連合会公共工事委員会生産性向上部会長	山田 輝希	国土交通省総合政策局物流政策課長
柳 求	住宅生産団体連合会環境・安全部長	多田 浩人	国土交通省大臣官房参事官(物流産業)
山崎 晃生	合同製鐵(株)常務執行役員	高橋 謙司	国土交通省土地・建設産業局建設業課長
鎮目 隆雄	(株)フコックス代表取締役社長	長谷川貴彦	国土交通省住宅局住宅生産課長
瀧本 雅弘	豊橋センコー運輸(株)本社営業所 所長	平嶋 隆司	国土交通省自動車局貨物課長
松崎 宏則	全日本トラック協会 常務理事		

※第1回懇談会を平成30年12月21日に開催

※第1回集合住宅・事業用不動産等分科会を平成31年3月27日に開催

※第1回戸建て住宅等分科会を平成31年3月27日に開催

※第2回懇談会を令和元年7月8日に開催

## 紙・パルプ(段ボール)の物流における懇談会

- ・関係者が連携し、サプライチェーン全体での紙・パルプ(段ボール分野)の物流の生産性向上及びトラックドライバーの労働時間改善に関する検討を行うことを目的とする。
- ・懇談会は、荷主、トラック運送事業者、コンサルタント会社をもって構成する。
- ・懇談会を運営する事務は、北海道労働局、北海道運輸局、北海道トラック協会が共同で行う。

## 本懇談会の趣旨

- ・少子高齢化が進む中、物流が継続的にその機能を果たしていく上では、物流の生産性向上を図っていく必要がある。
- ・トラック運送事業者、発荷主、着荷主といった個々の関係者単独の取組だけでは、課題の解決や効果に限界がある。トラック運送事業者、発着荷主等の関係者が連携して、取引慣行上の課題解決も含めてサプライチェーン全体で解決を図っていく必要がある。
- ・個々の輸送品目ごとに抱える課題や特性に違いがあるところであり、関係者が連携して課題解決を図っていく上では、輸送品目別に検討を行うことが効果的と考えられる。

## 本懇談会の内容

- ・懇談会で課題の改善方策を検証し、対象輸送分野の課題等の解決に向けた実証実験(アドバンス事業)につなげて、効果を検証する。
- ・アンケートの実施、課題の認識を共有・抽出、提示された課題に対する意見交換・検証、実証実験にむけての議論を行う。

## 開催スケジュール(案)

- ・第1回を10月に開催し、年度内に3回の開催を予定。
- ・年度内に改善方策、とりまとめを行う。
- ・協議会において、結果を報告し、ノウハウ等の共有及び取組の横展開を図る。